

臨床研究に関する倫理委員会の会議記録（概要）

平成28年度 第1回委員会

| | |
|---------------------|---|
| 開催日時 | 平成28年6月20日（月）18:30~19:50 |
| 開催場所 | 福井県立病院 5F 中会議室 |
| 出席委員 | 橋爪委員長、谷委員、大森委員、井上委員 山本委員、玉村委員、村田委員、若杉委員、野坂委員、木村委員、 佐澤委員、熊谷委員、寺島委員 計13名 |
| 議題および審議結果を含む主な議論の概要 | |
| （1）臨床研究の審査 | |
| 整理番号 15-40（変更） | |
| 課題名 | 糖尿病を合併する統合失調症患者に対して PAID と MI 介入を利用した面接の効果 |
| 申請者 | 西2病棟 主事 三田村 有起依 |
| 審議 | 申請者の説明に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。 |
| 判定 | 承認 |
| 整理番号 16-12（新規） | |
| 課題名 | マンモグラフィ撮影時における被曝線量低減のための検討 |
| 申請者 | 外科 医長 大田 浩司 |
| 審議 | 申請者の説明に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。 |
| 判定 | 承認 |
| 整理番号 16-10（新規） | |
| 課題名 | 福井県内の多施設での緩和ケアに関する診療支援の実際について |

申請者 福井大学医学部地域医療推進講座 特命助教 嶋田 和貴

審 議 申請者の説明に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。

判 定 承認

整理番号 16-09 (新規)

課題名 糸球体血管局所病変の臨床・病理学的解析

申請者 腎臓・膠原病内科 主任医長 荒木 英雄

審 議 申請者の説明に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。

判 定 承認

整理番号 16-11 (新規)

課題名 動注化学療法における抗がん剤曝露の実態と曝露軽減に向けた取り組み

申請者 救命救急センター 主事 河本 明代

審 議 申請者の説明に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。

判 定 承認

整理番号 16-08 (新規)

課題名 精神科救急病棟に入院したうつ病患者が捉えた自殺念慮に対する看護ケア

申請者 東3病棟 主事 山田 翔平

審 議 申請者の説明に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。

判 定 条件付承認（患者への説明資料中の期待される利益に、患者の利益を明記すること。研究結果の公表先に院外も加えること。）

整理番号 14-55（変更）

課題名 癒着を伴わない前置胎盤および低置胎盤帝王切開時において胎盤剥離面からの多量出血に対して使用される OB balloon の安全性有用性を検討する臨床試験

申請者 産婦人科 主任医長 田中 政彰

審 議 変更申請書に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。

判 定 承認

整理番号 14-09（変更）

課題名 CT 自動位置決めシステムを用いた前立腺がんに対する陽子線治療の研究

申請者 陽子線がん治療センター 医長 佐藤 義高

審 議 変更申請書に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。

判 定 承認

整理番号 16-01（変更）

課題名 切除不能、局所療法不適の肝細胞癌に対する陽子線治療の多施設共同臨床試験

申請者 陽子線がん治療センター センター長 玉村 裕保

審 議 申請者の説明に基づき、臨床研究の妥当性について審議した。

判 定 承認

(2) 迅速審査の報告

「臨床研究の実施に関する手順書の7」に基づき、前回委員会から今回委員会までの間に実施された迅速審査15件の審査結果について報告を行った。